

**岐阜県内中小企業の景況動向**  
中小企業団体情報連絡員70名(うち70名分の集計)の情報連絡票から  
平成29年4月末調査(前年同月比)  
岐阜県中小企業団体中央会

## 〔Ⅰ〕4月の特色

- ◆ 景況感D I 値マイナス20 ～前月比7ポイントの改善～
- ◆ 販売価格、収益状況D I 値は共に改善するが、売上高D I 値は悪化

## 〔Ⅱ〕4月の概況

当月の景況動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、好転4、悪化24で、D I 値はマイナス20となり、前月のD I 値マイナス27に対し、7ポイントの改善となった。

業種別の景況動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、製造業のD I 値はマイナス23となり、前月比で2ポイントの改善、非製造業のD I 値はマイナス18となり、前月比で11ポイントの改善となった。

なお、回答のあった70業種のうち、前年同月比で景況感が「好転」と回答した業種は、可児工業団地、商店街(高山)、高山旅館の3業種(前月比+2業種)。

また、「悪化」と回答した業種は17業種(前月比-3業種)となっている。

主要な調査項目を見ていくと、売上高D I 値はマイナス14で前月比3ポイントの悪化、販売価格D I 値はマイナス12で前月比7ポイントの改善、収益状況D I 値はマイナス13で前月比7ポイントの改善、資金繰りD I 値はマイナス6で前月比2ポイントの改善、雇用人員D I 値はマイナス7で前月比±0となり、売上高D I 値のみ悪化、その他の調査項目は改善という結果となった。特に、製造業では、販売価格D I 値はプラス3で前月比14ポイントの改善となった。

コメントを見ると、製造業では、「ニーズの多様化により半製品が多少増加傾向にある(銘木)」、「中国の半導体やスマホ関係バブルの様相(継続中)。小型建設機械好調、9月頃まで続きそう。(鋳物)」など、プラスの内容が報告された一方で、「4月に入って土木、建築共に動きが悪い。製品は量がさばけない。(東濃ひのき)」、「3月決算の影響なのか在庫過多による生産調整が入っている業種が多くみられ、4月に入っても受注の少ない状態が続いている。(メッキ)」など、マイナスの内容が報告された。

非製造業では、「電気の引込工事は6.4%の大幅増であった。県内全体で前年より増加しているが、特に西濃地区は22.6%、東濃地区(多治見)は18.1%と大幅な増加になった。(電気工事)」、「インバウンドは増加傾向で推移している。(下呂旅館)」など、プラスの内容が報告された。

その他、製造業・非製造業両方より、「人を補充してもすぐ辞める。新規採用はなかなか難しい状況が続いている。(鋳物)」「各施設において従業員の確保が伴わず苦労している状況である。(高山旅館)」など、雇用についての課題を抱えているというマイナスの内容が報告された。

## <主な調査項目での動向>

**売上高の動向**は、前年同月比で増加17、減少31でDI値はマイナス14となり、前月のマイナス11に対し、3ポイントの悪化となった。

売上高が増加した業種は12業種（前月比±0業種）あり、食肉(国産)、米菓、銘木、プラスチック、可児工業団地、機械・工具販売、共同店舗(飛騨)、商店街(高山)、高山旅館、理容・美容業、電気工事、木造建築である。

売上が減少した業種は22業種（前月比+2業種）あり、特に繊維・同製品、輸送用機器の区分が多かった。

**販売価格の動向**は、前年同月比で上昇5、低下17でDI値はマイナス12となり、前月のマイナス19に対し、7ポイントの改善となった。

販売価格が上昇した業種は4業種（前月比+2業種）あり、牛乳、食肉(国産)、菓子、銘木であり、特に食料品の区分が多かった。

販売価格が低下した業種は12業種（前月比-3業種）あり、特に卸売業の区分が多かった。

**収益状況の動向**は、前年同月比で好転8、悪化21でDI値はマイナス13となり、前月のマイナス20に対し、7ポイントの改善となった。

収益状況が好転した業種は6業種（前月比+2業種）あり、縫製(既製服)、銘木、可児工業団地、商店街(高山)、高山旅館、木造建築である。

収益状況が悪化した業種は15業種（前月比-3業種）となった。

**資金繰りの動向**は、前年同月比で好転2、悪化8でDI値はマイナス6となり、前月のマイナス8に対し、2ポイントの改善となった。

資金繰りが好転した業種は2業種（前月比±0業種）あり、可児工業団地、高山旅館である。

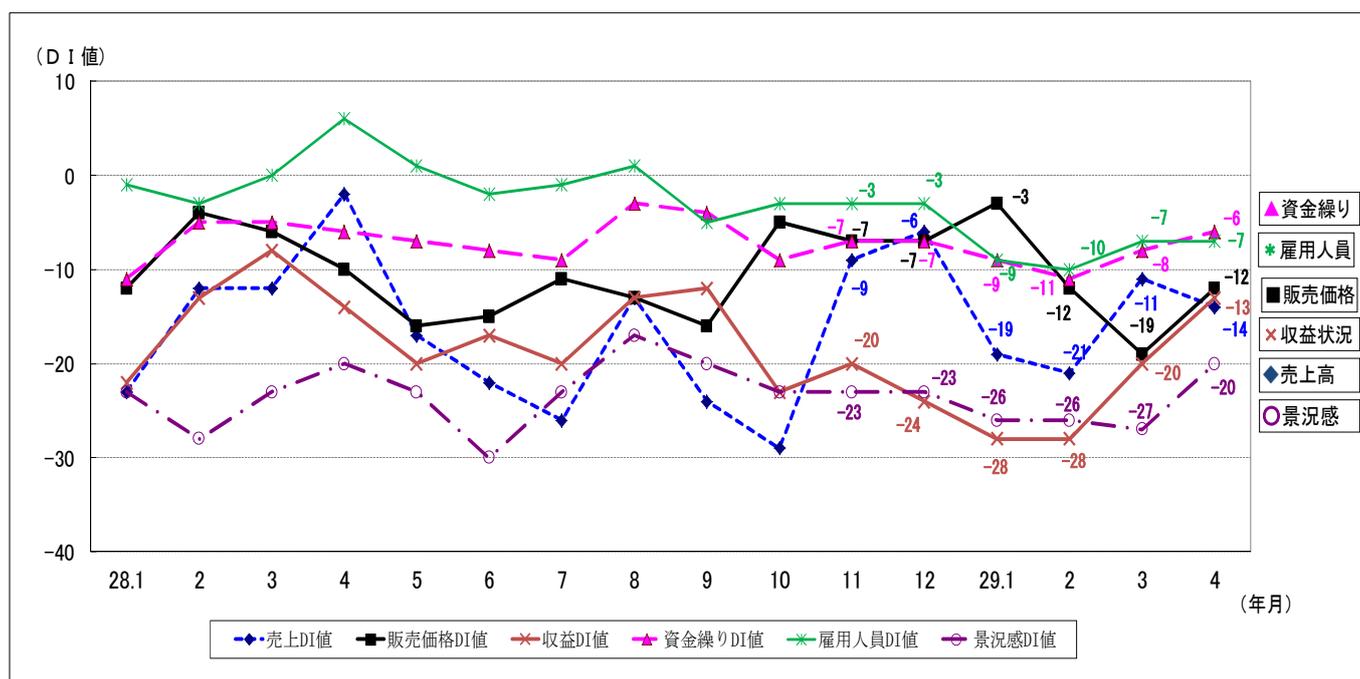
資金繰りが悪化した業種は6業種（前月比-1業種）となった。

**雇用人員の動向**は、前年同月比で好転7、悪化14でDI値はマイナス7となり、前月のマイナス7に対し、±0の横ばいとなった。

雇用人員が好転した業種は5業種（前月比+2業種）あり、菓子、米菓、機械すき和紙、特殊紙、県金属工業団地である。

雇用人員が悪化した業種は10業種（前月比+2業種）となった。

### 売上高、販売価格、収益動向、資金繰り、雇用人員、景況動向 DI値の推移(前年同月比)



〔Ⅲ〕業種別(製造業・非製造業) 動向 (3月末調査)

1. 製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳	△	○	△	△	△	△
	食肉(国産)	○	○	▲	△	△	▲
	菓子	▲	○	△	△	○	△
	米菓	○	△	△	△	○	△
	製麺	△	△	△	△	▲	△
繊維・同製品	撚糸	△	△	△	△	△	△
	ニット工業	△	△	△	△	△	△
	毛織物	▲	△	▲	△	△	▲
	合成繊維織物	▲	△	▲	△	△	▲
	メンズアパレル	△	△	△	△	△	△
	婦人・子供服	▲	△	▲	▲	△	▲
	縫製(既製服)	▲	△	○	△	△	▲
木材・木製品	製材	△	△	▲	△	△	△
	銘木	○	○	○	△	△	△
	家具	△	△	△	△	△	△
	東濃ひのき	▲	△	△	△	△	▲
紙・紙加工品	機械すき和紙	△	△	△	△	○	△
	特殊紙	▲	△	△	△	○	△
	紙加工品	△	△	△	△	△	△

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
印刷	印刷	▲	△	▲	▲	△	▲
化学ゴム	プラスチック	○	△	△	△	△	△
窯業・土石	陶磁器(工業)	△	△	△	△	△	△
	タイル	△	▲	△	△	△	△
	窯業原料	▲	△	△	△	△	△
	石灰	▲	▲	▲	△	△	▲
	生コンクリート	△	△	△	△	△	△
鉄鋼・金属	砂利生産	△	△	▲	△	△	△
	砕石生産	▲	△	△	△	△	▲
	鋳物	△	△	△	△	△	△
	刃物等金属製品(輸出)	△	△	△	△	△	△
一般機械	刃物等金属製品(内需)	△	△	△	△	△	△
	メッキ	▲	△	▲	△	△	△
	県金属工業団地	△	△	△	△	○	△
輸送用機器	可児工業団地	○	▲	○	○	▲	○
	金型	△	△	△	△	△	△
輸送用機器	輸送用機器	▲	△	△	△	△	△

凡例  
 ○ ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]  
 △ ⇒ [不変]  
 ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]

## 2. 非製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
卸売業	電設資材卸	▲	▲	▲	▲	△	▲
	陶磁器産地卸	△	△	△	△	△	△
	機械・工具販売	○	▲	△	△	△	△
小売業	青果販売	△	△	△	△	△	△
	水産物商業	△	△	△	△	▲	△
	家電機器販売	△	△	△	△	△	△
	メガネ販売	△	△	△	△	△	△
	中古自動車販売	△	▲	△	△	▲	△
	石油製品販売	△	△	△	△	△	△
	共同店舗(飛騨)	○	△	△	△	△	△
	生花販売	▲	▲	△	△	△	▲
商店街	商店街(岐阜)	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	商店街(大垣)	△	△	△	△	▲	△
	商店街(高山)	○	△	○	△	△	○
サービス業	自動車車体整備	△	△	△	△	△	▲
	長良川畔旅館	▲	△	△	△	△	△
	下呂温泉旅館	△	△	△	△	△	△
	高山旅館	○	△	○	○	△	○

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
サービス業	クリーニング	△	△	△	△	△	△
	広告美術	△	▲	▲	△	△	△
	旅行業	△	△	△	△	△	△
	理容・美容業	○	△	△	△	△	△
建設業	土木(岐阜地区)	▲	▲	△	△	△	△
	土木(飛騨地区)	▲	△	▲	▲	▲	▲
	建築設計	▲	▲	▲	▲	△	▲
	鉄構造物	△	▲	△	△	△	△
	電気工事	○	△	△	△	▲	▲
	管設備工事	△	△	△	△	△	△
	建築板金	△	△	△	△	△	△
	室内装飾	▲	△	△	△	△	△
	木造建築	○	△	○	△	▲	△
運輸業	貨物運送(県域)	▲	△	▲	△	△	△
	軽運送	△	△	△	△	△	△
その他の非製造業	貸植木業	△	△	△	△	▲	▲

凡例

- ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]
- △ ⇒ [不変]
- ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]